

2023年

302号

7月14日(金)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部

〒343-0845

埼玉県越谷市南越谷2-13-49

(越労連内)

TEL・FAX 048-989-2472

E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

第31回定期総会を開催します

<日時> 7月28日(金) 13時10分

<場所> 越谷市北部市民会館第3会議室

○支部30周年記念講演会 13時20分～14時20分
「年金と高齢者の生活と憲法について」
東部法律事務所 斎藤 耕平弁護士○支部定期総会 14時40分～16時40分
<議題>

1. 2022年度活動報告
2. 2022年度会計報告
3. 2022年度会計監査報告
4. 2023活動方針(案)
5. 2023年度予算(案)
6. 2022年度クラブ活動報告
7. 次期役員選出

○次期役員の立候補届けを受け付けます。
支部長、副支部長、書記長、書記次長、執行委員、
会計監査の役職があります。
立候補届けは五十嵐書記長(090-7810-1348)
まで連絡してください。
議案書は7月中旬に配布します。

今月の配布物には、支部結成30周年記念として
記念クリアホルダーが含まれています。記念クリ
アホルダーの中に「全日本年金者組合越谷支部」
は今年結成30周年を迎えました、という文書と総
会議案書、総会委任状が入っています。
このセットは組合員1名につき1セットです。

定期総会に出席できない方は、委任状を記入の上、
お近くの役員に渡すか投函してください。総会に
参加される方は議案書を持参してください。
越谷支部執行委員会

島根、関根、宮下、
和田、足立、宮下、
合からは吉田(健)、
和根、関根、宮下、
の組合員が参加し
ました。9時30分
参加者は北越谷駅
まで行進し、市民
と訴えました。一
し10時30分に終
しました。(吉田(健))

7月7日(金) 越谷中央市
民会館4階で14時～16時30分
で2023年度自治体要請キャ
ラバンを行いました。年金者
組合員からは吉田(健)、和
田、足立、関根、宮下、大滝
が参加しました。市側からは
収納課、生活福祉課、障害福
祉課、介護保険課、子供施策
推進課、保育入所課、国保年
金課、教育総務課、給食課そ
して秘書課2名の15名が対応
しました。(総勢28名の参加)
事前に「社会保障の拡充を
求める要望書」を埼玉県社会
保障推進協議会が提出。
①誰もが安心して医療を受け
られるために
②誰もが安心して介護サービ
スを受けられるために
③障害者の人権と暮らしを守る
④子供たちの成長を保障する
子育て支援について
⑤住民の最低生活を保障する



にフ成今で民申活え算制
明レの年すの請保尚ま化の
示ッパン度一権は護「生た。予
しトン作と利国の

2023年度 自治体要請キャラバン
5項目の要望・意見に文書回答予定

ために
5項目について100分間
にわたり質問し、要望・意見
を述べました。

年金者組合は和田副支部長
が、マイナンバーカードに保
険証を紐づけた件で不具合が
多数発生している問題、吉田
支部長は財政及び援助金の問
題で台風災害の対応、自転車
のヘルメット補助金(坂戸市
で実施)又、補聴器購入助成

ますと回答があり、その他の
要望・意見に関して8月中旬
に市から文書により回答が出
される予定です。(吉田(健))

4年ぶりの平和行進
広場に歌声が響き広がる中

7月9日(日) 8時越谷駅
東口の広場に歌声が響き広が
っていました。民主団体の旗が
並び平和を愛する市民150
余名が集まりました。
宮川越谷原水協事務局長の
挨拶で始まり、各民主団体が
決意を表明しました。年金者
組合を代表して吉田支部長が
発言しました。

「創立30周年を迎え、機関
紙『ねんきん越谷』も発足3
00号を迎えました。一貫し
て平和が一番を訴えてきまし
た。今年ほど平和が一番大切
です。ロシアがウクライナに
侵略を続けている。又、岸田
内閣は大軍拡を強行していま
す。そしてアメリカのいいな
りの戦争への道を進もうとし
ています。断固反対です。憲
法9条を守り平和

点 睛

女性年金生活者の願いを

今年5月の「ねんきん越谷」は300号
でした。300号では記念座談会の内容が
紹介されました。その中では今後の支部活
動で大切にする事が話され、その一つに女
性組合員の活躍が指摘されました。
女性高齢者のくらしはたいへんきびしい
ものがあると思います。全日本年金者組合
女性部は今年2月、「女性の低年金実態告
白集」聞こえますか今、ここにある窮状
を発行しました。「遺族年金は月に7万円。
スーパーでまとめ買い。惣菜を作り置き、
外食は何十年もしたことがない」などの1
75人の声が紹介されています。

「年金者しんぶん」6月15日付号では
「死ぬまで働くしかないシングル女性」と
の見出しで月8万円に満たない埼玉の女性
のくらしを紹介しています。

京都年金者組合・女性部の「女性のくら
し実態アンケート」では46%が1カ月の収
入が10万円以下です。アンケートでは「国
民年金で家賃負担では、どんなにやりくり
しても到底生活できない」などの声が60
2人から寄せられました。

日本の女性の貧困実態、社会的地位の低
さは世界で際立っています。世界経済フォー
ラムが6月21日に発表した2023年度の
男女平等度ランキングでは、日本は146
カ国中125位で昨年よりランクを9位下
落させました。男女間の比較項目では健康、
教育では男女間格差が少ない一方、賃金な
ど経済面や女性議員の比率では男女間格差
の大きさが突出しています。

越谷市でくらす年金者の中にも、相当厳
しい生活を強いられる方はいると思ひ
ます。しかし貧困実態というものはあまり
他人には見えません。越谷支部で一度、
「女性年金生活者のくらしと願いアンケ
ー」(仮称)のような取り組みを実施して
はどうかと思いますが、みなさんいかがお
考えでしょうか。(吉田正美)

「ねんきん越谷」1～300号を1枚のDVDに収めたものを

第31回定期総会の受付で、希望する方に1枚500円で販売します